

2026 年 7 月 28 日

電通、専門人財のインサイト抽出プロセスを構造化し、AI で活用可能にする 独自メソッド「People Context Insight」を開発

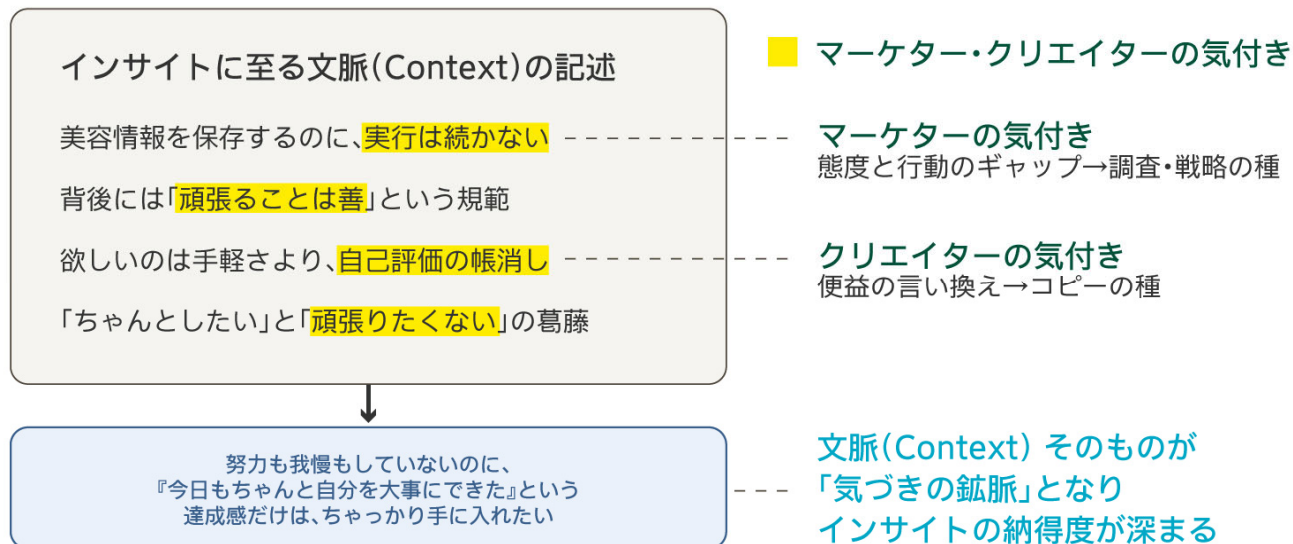
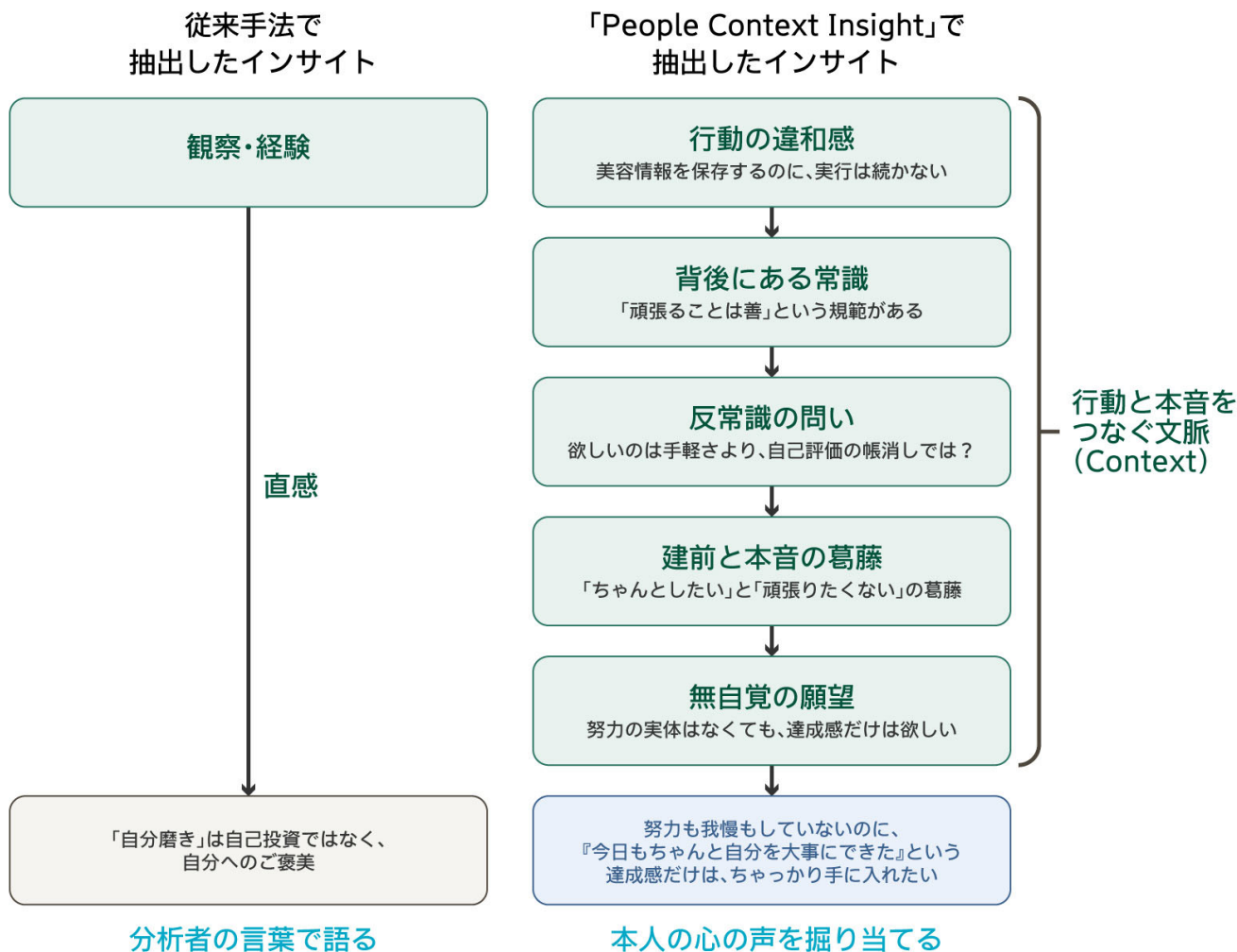
－ 生活者の行動と本音をつなぐ文脈を言語化し、商品開発や IMC を支援 －

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：松本 千里）は、生活者の行動と本音をつなぐ文脈（Context）を言語化することで、生活者のインサイトを精緻に抽出する独自メソッド「People Context Insight（ピープルコンテキストインサイト）」を開発し、独自の AI エージェントとの連携を開始しました。顧客理解や生活者インサイトの解像度を高めるために、当社のマーケターやクリエイターなどの専門人財のインサイト抽出プロセスを構造化する知見を集約したメソッドで、生活者の思考プロセスや隠れた本音とその前後の文脈までを精緻に言語化できます。抽出した生活者インサイトを組み込んだ AI エージェントを企業の商品開発や IMC（統合型マーケティング・コミュニケーション）に活用することが可能で、さらなるマーケティングプロセスの高度化を実現します。



近年、生活者の価値観や行動の多様化により、表層的なデータだけでは生活者の真の欲求を捉えることが難しく、生活者の深いインサイト理解が重要になっています。「People Context Insight」は、当社のマーケターやクリエイターが長年蓄積してきた思考プロセスを整理・言語化し、深いインサイトが抽出できる独自メソッドとして構築したものです。熟練マーケターやクリエイターが長年培ってきた経験に基づき属人的に抽出したインサイトだけでなく、その背景にある生活者の違和感、葛藤、社会的圧力などの文脈を、人と AI が協働して構造的に読み解くことができる点にその特徴があります。例えば、架空の飲料メーカーの新商品のターゲットを 20～30 歳代女性と設定した場合の生活者インサイトは、従来の手法で抽出したものよりも人と AI が協働で導出したもののほうが、より深く鋭いものになります。

<架空の新商品「プロテイン抹茶ソーダ」のターゲットを
20～30 歳代女性とした場合に抽出したインサイトの一部>



また、「People Context Insight」は、1 億人規模の高解像度なペルソナを仮想再現した AI モデル「People Model」※¹をはじめ、当社グループの長年の実践知を組み込んだ複数の専門 AI ツール・AI エージェントプラットフォーム、データ統合・分析基盤によって構成される統合 AI プロダクトシリーズ「AI For Growth Suite」※²のうち、マーケティング実務に特化した 10 種類の AI エージェント「AI For Growth Marketing Agents」※²の一部と連携しています。これにより、当社グループの企画がより精緻な生活者インサイトを踏まえた高精度のものとなり、企業の新規事業や商品開発などに活用できるツールとなっています。

当社は今後も、長年培ってきた「人間の知」を「AI の知」へと実装していくことで、企業の持続的な成長に貢献する質の高いソリューションの開発・提供を目指していきます。

※1 当社独自の大規模調査データを、大規模言語モデル（LLM）を活用してファインチューニングすることで、1 億人規模の高解像度なペルソナを仮想再現した AI モデル。<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2025/0519-010884.html>

※2 2026 年 5 月 25 日発表：国内電通グループ、新戦略「AI For Growth 3.0」のもと統合 AI プロダクトを提供開始
<https://www.dentsu.co.jp/news/release/2026/0525-011042.html>



国内電通グループは“人間の知（=Intelligence）”と“AI の知”の掛け合わせによって、顧客や社会の成長に貢献していく独自の AI 戦略「AI For Growth」を推進しています。

AI For Growth については、以下ウェブページをご確認ください。

https://www.dentsu.co.jp/labo/ai_for_growth/index.html

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通コーポレートワン ブランディングオフィス 広報室 広報部

河南、内田、早川、山中

Email : koho@dentsu.co.jp

【事業に関する問い合わせ先】

dentsu Japan AI センター

Email : dj_ai_center@dc1.dentsu.co.jp